

第1回 南小学校学校運営協議会

令和3年4月27日
南小学校運営協議会
(沼貫地区自治振興会)
会長 打田 哲夫

学校運営協議会とは、学校の基本運営方針を承認し、教育活動等について要望や助言等の意見を述べたりすることを通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させていく。学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、こころと力を合わせ、学校運営と一緒に協力しながら、子どもたちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を推進するしくみです。

南小学校運営協議会では、学校運営に家庭、地域の声を積極的に活かし、地域が一体となって特色のある南小学校の運営を学校と一緒に推進してまいります。

学校運営協議会委員さんには、コロナ禍の不安な状況の中で活動も制限され、難題は色々あると思いますが、子どもたちが主役の「地域とともにある地域に開かれた」南小学校運営に「参画 協働 共汗 共創」の活動に学校、家庭、地域が情報・課題・責任を共有し、絆と連携を深め、手を携え、地域の率先者としてご協力・ご理解をいただき積極的な活動をよろしく願います。

コミュニティ・スクールの良さを活かし、子どもたちの学力（知）、社会性（徳）、健康・体力（体）、物事に折れない心（心技）を養って参ります。

子どもを育てることは、我々大人が学ぶことでもあり、大人同士が互いに学び合い協力し合って、未来の沼貫を担う子どもたちを見守り育てていきましょう。

昨年から、猛威をふるう新型コロナウイルス感染症で社会が翻弄され、学校も不安や戸惑いが続いています。現在も、変異株を主とする第4波の急速な拡大の中、3度目の緊急事態宣言が発令中で予断を許さない感染状況です。学校・家庭・地域で「新しい生活様式」のもと感染防止対策の徹底を図っていかねばなりません。

いろいろな制約を受けながらも出来ないことを探すのではなく、昨年経験したことを活かし、疲弊することなく、感染対策を最優先しつつ、「英知を絞り、創意工夫を凝らし」明るく元気でふるさとに誇りや愛着が持てる心豊かな子どもの健全育成に、ご協力、ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

開かれた学校づくり

南小学校学校運営協議会 四者の相乗効果と関係改善拡大

- 「子ども」 子どもたちの学びや体験 安心安全を地域の支援と支え合いで
充実を目指す
自己肯定感や他人を思いやる心を育む
将来、地域の担い手として自覚を深めて自らの未来を創る
- 「教職員」 地域の理解と協力を得た学校運営の推進
地域の人材・資源・自然を活用した教育活動の充実を図る
子どもたちに向き合う時間の確保、主体的・対話的で深い学び
と働き方改革の推進
- 「保護者」 学校や地域に対する理解を深めていただく
地域で健やかな子育てを見守る 安心な居場所づくりの提供
保護者同士や地域の人々と人間関係の構築
- 「地域」 経験を活かすことで生き甲斐につながる
子どもたちに接し、挨拶や笑顔、笑い声で元気が貰える
学校を中心とした地域ネットワークの形成と防犯防災等の構築

学校・家庭・地域が目標やビジョンを理解・共有すると共に役割の分担の
明確化・適正化・働き方改革を図り、目標協働達成に向け、それぞれが主体
的に取り組む連携を強めると共にPDCAサイクルによる検証改善を実施。

【令和3年度 沼貫地区自治振興会 事業計画】

スローガン「人が輝き 自然と文化の薫る 活気とやすらぎのある 心豊か
な地域づくりをめざします。」

3つの地域づくり施策と展開（抜粋）

② 高齢者の支え合いと子どもの健全育成

子ども 未来を担う、沼貫の宝物であり、将来の希望である子どもの
安全を、地域挙げて見守り、コミュニティ・スクールを通
じ、学校・家庭・地域が相互理解を深め、連携して交流の場
をつくり、ふるさとに誇りや愛着が持てる、心豊かな教育、
人材育成の地域づくりに取り組みます。